

令和8年度 戸田市立〇〇小学校第3学年「外国語活動」年間指導計画例

目指す子供像《活動内容（**朱文字を重視**）、評価の観点、評価規準（＝指導ポイント）との「一体化」に留意》

①誰とでも**主体的**にかかわろうとする子供 ②互いの**気持ち**や**考え**を**英語**で**伝え合う**ことができる子供 ③**豊かな国際性**を身に付けた子供

月と時数	単元名 目 標	活動内容	評価の観点			単元の評価規準	主な言語材料 (基本表現／基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
4 月 (4)	◎挨拶をしよう！ Greetings and introductions (Let's Try!1 Unit1,2 SWITCH ON! G1- L1story1, song1/L2story4)	・日本と外国の挨拶や自己紹介の 違いに気づく 。 ・互いの名前を 伝え 合ったり、気分を 尋ね 合ったりするコミュニケーションに 慣れ親しむ 。 ・初めて会った人への英語での挨拶の仕方をういて、友達やALTとの コミュニケーションを楽しむ 。	③	②		・日本語と世界の挨拶の 違いに気づき、理解 している。 【違いの気づき、理解力の育成】 ・挨拶及び自己紹介を通して、 自分の気持ちを伝えて いる。 【自己の発信力の育成】	A:Hello! I'm 【Akira】 . Nice to meet you. B:Nice to meet you, too. A:What's your name? B:My name is 【Akira】 . What's your name? A:My name is 【Miyuki】 . A:How are you? B:I'm 【fine】 . (happy, good, sleepy, hungry, tired, sad, great, . . .)	行動観察 ふり返りシート	B(8) 礼儀
	A L Tや友達と 挨拶 したり、 名前 を 伝え 合ったりするようにする。	【活動到達目標との関連】 ALTや友達との 挨拶 では、 積極的に伝え合う ようにする。				・外国の人や友達に対して自己紹介をし、 主体的にコミュニケーションを図ろう としている。 【主体的なコミュニケーション力の育成】			
5 月 (6)	◎好きな食べ物を伝えよう！ I like pizza. (Foods) ※I like～の表現を用いる単元が6月も同じで続いている。1つにまとめてもよい。(Let's Try!1 Unit4)	・日本と外国の食べ物の 違いについて興味をもつ 。 ・英語で好きか嫌いかを 尋ねたり答えたり して、 自分の気持ちを伝える 。 ・様々な食べ物の言い方を知り、好き嫌いについて、 尋ねたり答えたりしながらコミュニケーションを楽しむ 。	③	②		・日本と外国の食べ物の言い方の 違いに気づき、理解 している。 ・食べ物の好き、嫌いについて 尋ねたり答えたり して、 自分の気持ちを伝えて いる。	A:I like 【pizza】 . A:I don't like 【pizza】 . (sushi, tomatos, soup, . . .) A:Do you like 【pizza】 ? B:Yes(, I do). I like pizza. No(, I don't). I don't like natto. Do you like natto? A:No, I don't.	行動観察 ふり返りシート	B(6) 親切、思いやり
	自分の 好きな食べ物 についてA L Tや友達に 伝える ようにする。	【活動到達目標との関連】 自分の好きな食べ物を はっきりと大きな声で伝える ようにする。 相手の好きな食べ物を 尋ねて 、大まかに 意味が分かる ようにする。				・食べ物の言い方を知り、A L Tや友達と 主体的にコミュニケーションを図ろう としている。	A:I like 【pizza】 . B:Pizza? Nice! Me too! *10月の「Let's make sandwiches !」で活用する食材の 語彙 を取り入れるようにする。		

月と時数	単元名 目 標	活動内容	評価の観点			単元の評価規準	主な言語材料 (基本表現／基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
6 月 (8)	◎好きな動物を伝えよう！ I like animals！ ※レッツトライ1Unit9を活用してWho are you?クイズを動物ですることも考えられる。 (Let't Try!1 Unit4, 5, 9 SWITCH ON! G1-story5, story6/L3song5)	・動物の鳴き声について、日本と外国の表現の違いに興味をもつ。 ・英語で好きな動物を尋ねたり答えたりして、友達やALTと自分の気持ちや考えを伝える。 ・主な動物の言い方を知り、好きな動物を尋ねたり伝えたりしながらコミュニケーションを楽しむ。	③	②		・英語と日本語の鳴き声の違いに気付き、理解している。 ・動物の好き嫌いについて、尋ねたり、答えたりして、自分の気持ちや考えを伝えている。	A:What's this? B:Lion. It's a Lion. (dog, cat, horse, frog, pig, cow, elephant, monkey, mouse, sheep, giraffe) →ジェスチャークイズや鳴き声当てクイズなどを取り入れる A:Do you like elephants? B:Yes, I like elephants. B:No, [I don't]. I like [monkeys]. A:What animal do you like? B:Horses. I like [horses].	行動観察 ふり返しシート	B(6) 親切、思いやり
	自分が好きな動物についてALTや友達に伝えるようにする。	【活動到達目標との関連】 自分の好きな動物をはっきりと大きな声で伝えるようにする。 相手の好きな動物を尋ねて、大まかに意味が分かるようにする。				① 動物の言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	(Who are you?) (I'm dog. ...)		
7 月 (6)	◎スポーツを楽しもう！ Let's have fun with sports! (Let't Try!1 Unit4, 5 SWITCH ON! G4-L1story19)	・日本発祥のスポーツと外国で盛んなスポーツの違いについて興味をもつ。 ・英語で好きなスポーツを尋ねたり、答えたりして、コミュニケーションに慣れ親しむ。 ・スポーツの言い方を知り、好きなことについて伝えたり尋ねたりしながらコミュニケーションを楽しむ。	③	②		・日本と外国の盛んなスポーツの違いに気付き、理解している。	A:I play [baseball]. (tennis, soccer, volleyball, softball, basketball, badminton). A:Do you like volleyball? B:Yes, [I do]. No, [I don't]. I like basketball. Do you like basketball? A:Yes, I do.	行動観察 ふり返しシート	A(4) 個性伸長
	◎自分の好きなスポーツについてALTや友達に伝えるようにする。	【活動到達目標との関連】 自分の好きなスポーツをはっきりと大きな声で伝えるようにする。 相手の好きなスポーツを尋ねて、大まかに意味が分かるようにする。				① スポーツについて、尋ねたり答えたりして、自分の気持ちや考えを伝えている。 ・スポーツの言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	A:What sports do you like? B:Basketball. I like basketball. ※スポーツだけでなく食べ物や野菜・果物などで活動ができる。 (A:Do you play tennis?) (B:Yes, I do.) or (A:What sports do you play ?) (B:I play [tennis].)		
8・9 月 (6)	◎会話を楽しもう！ Let's enjoy communication！ (Year Review) (Let's Try!1 Unit1, 2, 4, 5)	・外国語活動で学んだことを振り返りながら、日本と外国の言葉の違いを理解する。 ・英語で自己紹介をしたり、質問をしたりしながら、自分の気持ちや考えを伝える。 ・外国語活動で学んだことを振り返りながら、さまざまな表現を用いて積極的にコミュニケーションを図る。	③	②		・外国語活動で学んだことを振り返りながら、日本と外国の言葉の違いに気付き、理解している。 ・外国語活動で学んだことを振り返りながら、英語で自己紹介をしたり、質問をしたりするなど、自分の気持ちや考えを伝えている。	A:Hello! My name is [Akira]. What's your name? B:My name is [Miyuki]. A:Nice to meet you. B:Nice to meet you too. A:What's this? B:It's rooster. A:Do you like rooster? B:Yes, I do. / No, I don't. *好き嫌いを聞く際には、動物に代えて食べ物やスポーツでもいい。 *What's this?ではジェスチャーなどでお互いにクイズをする *What ~ do you like?の表現にも可能であれば触れて会話を膨らませる	行動観察 ふり返しシート	B(7) 感謝
	外国語活動を通して学んできたことを振り返り、活動を楽しみ、互いに交流を図るようにする。。	【活動到達目標との関連】 動作などを使って、相手を褒めたり相槌を打ったりしながら、互いに自分の気持ちや考えを伝えるようにする。				① 外国語活動で学んだことを振り返りながら、さまざまな表現を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。			

月と時数	単元名 目 標	活動内容	評価の観点			単元の評価規準	主な言語材料 (基本表現／基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
10月(8)	◎サンドウィッチをつくろう！ Let's make sandwiches! (Let's Try!1 Unit7 Let's Try!2 Unit7)	・外国の行事について興味をもつ。 ・野菜や果物について、好き嫌いを伝えたり尋ねたりして、自分の気持ちや考えを伝える。 ・果物や野菜の英語名を知り、好き嫌いについて伝えたり尋ねたりしながら、ALTや友達と積極的に関わろうとする。	③	②		・外国の行事について理解している。 ・果物や野菜についての好き嫌い等を尋ねたり答えたりして、自分の気持ちを伝えている。 ・果物や野菜の言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	A:What do you want? B:Some apples, please. A:OK. Here you are. B:Thank you. A>You're welcome. (bananas, peaches, grapes, apples, oranges, pears, kiwis, lemons, pineapples, potatoes, carrots, tomatoes, cucumbers, lettuce, broccoli, onions) ＊欲しい食材を使ってオリジナルメニューを作成する場面設定が考えられる	行動観察 ふり返りシート	B(6)親切、思いやり C(16)伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度
	果物屋で果物がいくつつあるか、いくつつ欲しいか等の数を伝えるようにする。	【活動到達目標との関連】 基本的な表現を用いて、好き嫌いを尋ねたり答えたりして自分の気持ちを伝えるようにする。			①				
11月(8)	◎アルファベットと色で遊ぼう Fun with ALPHABET and colors! ※アルファベットを活用した「言語活動」を行う。アルファベットは大文字のみ取り扱う。小文字は、第4学年で慣れ親しむ。 (Let's Try!1 Unit4, 6 SWITCH ON! G1-L1song2)	・主な色の言い方に慣れ親しみながら、日本と外国の言葉の違いに興味をもつ。また、身の回りには、活字体の文字で表されているものがあることに気付き、活字体の大文字とその読み方に慣れ親しむ。 ・英語で好きな色について尋ねたり答えたりして、自分の気持ちや考えを伝える。 ・主な色の言い方を知り、好きな色を伝えたり尋ねたりしながら、友達やALTとのコミュニケーションを楽しむ。	③	②		・身の回りには、活字体の文字で表わされているものがあることに気付き、理解している。 ・好きな色について尋ねたり答えたりして、自分の気持ちや考えを伝えている。 ・色の言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	A:What color do you like? B:Red. I like red. What color do you like? (green, blue, red, yellow, orange, white, black, purple, brown...) A:white. I like white. A:(Card "A"), please. B:Here you are. A:Thank you. B>You're welcome. ＊身近な活字体の文字集め(NHK、WCなど)のカードに色を塗らせて集めるような活動設定も考えられる。 ＊What's this?を活用してジェスチャーでアルファベットを表す活動も考えられる。	行動観察 ふり返りシート	B(9)友情、信頼
	自分の好きな色をALTや友達に伝えるようにする。	【活動到達目標との関連】 自分の好きな色をはっきりと大きな声で伝えるようにする。 相手の好きな色を尋ねて、大まかに意味が分かるようにする。			①				
12月(6)	◎数で遊ぼう！数字（１～２０） Fun with numbers! (Let's Try!1 Unit3, 7)	・日本と外国での数の言い方の違いに興味をもつ。 ・英語で数を数えたり答えたりすることで、１から２０までの数の言い方に慣れ親しむ。 ・いろいろな物についていくつつあるかを尋ねたり答えたりして、コミュニケーションを楽しむ。	③	②		・英語と日本語の言い方の違いに気付き、理解している。 ・数や形の言い方について、尋ねたり答えたりして、自分の気持ちや考えを伝えている。 ・数や形の言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	A:Do you like red? B:Yes./No. [Yes, I do./No, I don't.] A:How many red circles(do you want)? (What do you want?) B:Two (red circles). A:How many snowmen(do yo want?) (reindeer, bells, candy canes, etc) B:Three (snowmen). Which snowman do you like? A:I like this [snowman]. ※色や形を使ってカードを作る場面設定を使ってコミュニケーションを図らせる活動が考えられる。	行動観察 ふり返りシート	B(6)親切、思いやり
	世界の行事を表す絵を見て、いくつつあるか数を伝えるようにする。	【活動到達目標との関連】 身の回りの物について、動作を交えて伝合うようにする。			①				

月と時数	単元名	活動内容	評価の観点			単元の評価規準	主な言語材料 (基本表現／基本語句)	評価方法	道徳との 関連
	目 標		知	思	主				
1 月 (6)	◎体や顔をつくろう！ Fun with body parts ※体や顔に関する表現は、第1・2学年でも扱っている。(Let's try!1Unit9)	・体や顔の部分の言い方に慣れ親しみながら、日本と外国の言葉の違いに興味をもつ。 ・体や顔の部分の言い方を知り、相手が伝えようとしていることを理解し、反応する。 ・体や顔の部分の言い方を知り、相手に指示したり、指示を聞いて動いたりしながら、コミュニケーションを図る。	③	②	①	・英語と日本語の言い方の違いに気付き、理解している。 ・体や顔の部分の言い方を知り、相手が伝えようとしていることを理解し、答えている。 ・体や顔の言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	Touch your head. head(shoulders, knees, toes, eyes, ears, mouth, nose...) <Giving each student a printed character sheet> A:How many fingers do you have? B:Ten. I have ten. How many fingers do you have? A:Three. I have three. ※Unit9は、絵本の読み聞かせ単元である。動物の体の部分の振り返りができる。	行動観察 ふり 返し シ ー ト	B(9) 友情, 信頼
	ゲームを通して、友達に指示をしたり、指示をされたりすることで行動を促すようにする。	【活動到達目標との関連】 基本的な表現を用いて、簡単な指示をしたり、それらに応じたりするようにする。							
2 月 (6)	◎教室にあるもの・これは 何？ Classroom objects What's this ? (Let's Try!1 Unit8 Let's Try!2 Unit5)	・教室にあるものを表す言葉や日本と外国の言葉の違いに興味をもつ。 ・英語でわからないものを尋ねたり答えたりしながら、自分の気持ちや考えを伝える。 ・教室にあるものの言い方を知り、クイズなどを通して、尋ねたり答えたりしながらコミュニケーションを図る。 ※乗り物はずす。	③	②	①	・教室にある物の言い方を知り、日本語と外国語の言い方の違いに気付いている。 ・英語でわからないものを尋ねたり答えたりしながら、自分の気持ちや考えを伝えている。 ・クイズなどを通して、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	A:What's <i>tsukue</i> in English? B: (It's) a desk. (table, chair, clock, blackboard, television, wall, door, window) A:How many pencils do you have? B:Four. I have four pencils. How about you? A:Ten. I have ten pencils. ※相手にプレゼントしたい文房具セットを考えて紹介する場面設定が考えられる	行動観察 ふり 返し シ ー ト	C(15) よりよい学校生活, 集団生活の充実
	教室にある物の名前を伝えるようにする。	【活動到達目標との関連】 ゆっくりはっきりと話された際に教室にある物などを聞いて、意味が分かるようにする。							
3 月 (6)	◎英語によるコミュニケーションを楽しもう！ Let's <i>enjoy communication!</i> (Year review) (Let's Try!1 Unit1, 2, 3, 4, 5, 7, 8)	・外国語活動で学んだことを振り返りながら、日本と外国の言葉の違いを理解する。 ・英語で自己紹介をしたり、質問をしたりしながら、自分の気持ちや考えを伝える。 ・外国語活動で学んだことを振り返りながら、さまざまな表現を用いて積極的にコミュニケーションを図る。	③	②	①	・外国語活動で学んだことを振り返りながら、日本と外国の言葉の違いに気付き、理解している。 ・外国語活動で学んだことを振り返りながら、英語で自己紹介をしたり、質問をしたりするなど、自分の気持ちや考えを伝えている。 ・外国語活動で学んだことを振り返りながら、さまざまな表現を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	A:Hello! How are you? B:I'm fine, thank you. And you? A:I'm fine, too. Thank you. Well, what animal do you like? B:Dogs. I like dogs. A:Why? B:Because cute. [They are cute.] Do you like dogs? A:So, so. I like lions. B:Why? A:Because strong. [They are strong.] B.I see. 《※会話を持続するコミュニケーション力の素地を育む。》	行動観察 ふり 返し シ ー ト	B(7) 感謝
	外国語活動を通して学んできたことを振り返り、活動を楽しみ、互いに交流を図るようにする。	【活動到達目標との関連】 人前で実物等を見せながら、はっきりと大きな声で伝えるようにする。							

目指す子供像《活動内容〈**朱文字を重視**〉、評価の観点、評価規準（＝指導のポイント）との「一体化」に留意》

①誰とでも**主体的**にかかわろうとする子供 ②互いの**気持ち**や**考え**を**英語**で**伝え合う**ことができる子供 ③**豊かな国際性**を身に付けた子供

時数	単元名	活動内容	評価の観点			単元の評価規準	言語材料 (基本表現／基本語句)	評価方法	道徳との 関連
	目 標		知	思	主				
4 月 (4)	◎みんな、こんにちは！ Hello, friends! (Let's Try!2 Unit1,2) *Let's Try!2を活用し、言語の多様性についても触れる。	・体験を通して、日本と外国では自分の思いを伝えるジェスチャーに違いがあることに気づく。 ・相手の挨拶に対し、自分の気持ちを伝える表現を用いてコミュニケーションに慣れ親しむ。 ・表情豊かに挨拶をしながら、友達やALTと会話しコミュニケーションを楽しむ。	③	②	①	・日本と外国では自分の思いを伝えるジェスチャーに違いがあることに興味をもっている ・相手の挨拶に対し、自分の気持ちを伝えている。 ・外国の人や友達に対して主体的に挨拶をしようとしている。	A:What [food] do you like? B:I like pizza. (color, sports, animals) A:Why? B:Because [it's] delicious. Do you like pizza? A:Yes, I like pizza, too. B:Nice. (反応を大切に) *クラス替えによる新しい友達との出会いを大切に、できるだけ多くの仲間とコミュニケーションを図るようにする。 発表 A:Hello, class. My name is Takeshi I like pizza. Thank you!	行動観察 ふり返しシート	B(8) 礼儀
5 月 (6)	◎今日の天気は？暑い？寒い？ How is the weather? (Let's Try!2 Unit2 Switch on G2L1 song7,8/G5L1 story26) 特定の町や地域について尋ねたり、答えたりする活動を通して、ALTや友達と事実や気持ちを伝え合うようにする。	・外国のいろいろな都市の気候と日本の気候との違いについて興味をもつ。 ・天気や自分の好きな遊びについて尋ねたり答えたりする表現を用いてコミュニケーションに慣れ親しむ。 ・天気や自分の好きな遊びについて話そうとしたり答えようとしたりして、積極的にコミュニケーションを図る。	③	②	①	・外国と日本の気候との違いについて気づいている。 ・天気や自分の好きな遊びについて尋ねたり答えたりしている。 ・天気や自分の好きな遊びについて話そうとしたり答えようとしたりして、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	A:How is the weather? B:(It's) rainy. (cloudy, snowy) A:Let's play cards. (game/tag/jump rope/bingo/dodgeball) B:Yes, let's./No, sorry. A:How is the weather? B:(It's) sunny and hot. Let's play soccer!(baseball) A:Yes, let's./No, sorry. I don't like soccer. Let's play basketball. A:How's the weather in London? B:[It's] snowy and cold. ※映像や写真を見せて活動する。	行動観察 ふり返しシート	B(6) 思いやり・親切

時数	単元名	活動内容	評価の観点			単元の評価規準	言語材料 (基本表現／基本語句)	評価方法	道徳との 関連
	目 標		知	思	主				
6 月 (8)	◎好きな曜日は？ Days of the week. (Let's Try!2 Unit3)	・世界の同年代の子供たちの生活を知るとともに、曜日と言いかたや曜日を 尋ねたり答えたり する表現に慣れ親しむ。 ・自分の好きな曜日について、 尋ねたり答えたり して伝え合う。 ・相手に配慮しながら、自分の好きな曜日を 伝え合おう とする。	③	②	①	・世界の同年代の子供たちの生活を知り、 違い について 気付 いている。 ・好きな曜日について 尋ねたり答えたり している。 ・好きな曜日についてALTや友達と 主体的にコミュニケーションを図ろう としている。	A:What day is it? B:It is Monday. A:What day do you like? B:[I like] Wednesdays. A:Why? B:Because I go swimming. It's fun. Do you like Wednesdays? A:No. (I don't.) I like Fridays. I play soccer after school. B:That's nice! *理由については無理に外国語で言わせるなくてもよい。考えを整理しながら形成し、相手に即答する豊かなコミュニケーション力の 素地を育成 しよう。	行動観察 ふり返しシート	B(6) 思いやり・親切
	ALTや友達の好きな曜日を聞いたり、自分の好きな曜日について 伝え合 たりするようにする。	【活動到達目標との関連】自分の好きなことや身の回りの物について動作を交えて 伝え合 うようにする。							
7月 (6)	◎何時なの？ What time is it? ◎数字（1～60） (Let's Try!2 Unit 4 Switch on G2L1 story7,8/G4L1 story19)	・いろいろな国の時刻と日本の時刻を比べ、日本と外国の時刻には 違い があることを 知る 。 ・時刻の 尋ね方・答え方 など事実を伝える言いかたを用いたコミュニケーションに 慣れ親しむ 。 ・時刻を 尋ねよう としたり、 答えよう としたりして友達やALTとのコミュニケーションを 楽しむ 。	③	③	①	・外国の時刻をたずねることで、日本の文化との違いに興味をもち、その 違いに気付 き、 理解 している。 ・時刻を含む日常生活について 尋ねたり答えたり している。 ・ALTや友達に対して、 主体的に 時刻を 尋ねたり、答えたり しようとしている。	A:What time is it? B: [It's] 3 [o'clock] . A:It's homework time. (snacktime, dinner time, bath time, bed, dream, wake up, breakfast, lunch, dinner) How about you? B:Me, too! ※新教材では、時刻から普段の生活について話を続けるようになっている。 ※a.m./p.m./about A:What time is it in New York? B: [It's] 9 in the morning. (in the afternoon). (NewYork time is Japan time -14h) (L.A. time is Japan time -17h)	行動観察 ふり返しシート	C(16) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度
	特定の国や町の時刻を 尋ねたり、答えたり する活動を通して、ALTや友達と 事実や気持ち を 伝え合 たりするようにする。	【活動到達目標との関連】時刻を 尋ねたり答えたり し、サポートを受けながら相手や自分の普段の生活について 質問 したり 質問に答えたり するようにする。							

時数	単元名 目 標	活動内容	評価の観点			単元の評価規準	言語材料 (基本表現／基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
11月 (8)	◎どこに物があるか知ろう It's on the desk. (Let's Try!2 Unit5 Switch on G3L2 story15) ◎3ヒントゲームをしよう(色々な形容表現) Characteristics of objects (Let's try!1Unit6,8)	・英語の場所を表す言葉や簡単な形容の言い方に慣れ親しみながら、日本語と英語の違いを理解する。 ・自分の持ち物などの置いてある場所を表す言葉や簡単な形容の表現を使って、友達やALTと交流する。 ・ものの特徴を表す表現やものの場所について相手に尋ねたり答えたりしながら、コミュニケーションを楽しむ。	③	②	①	・英語の場所を表す言葉や主な形容の言い方に慣れ親しむとともに、日本と外国の言葉の違いに気付き理解している。 ・簡単な形容の言い方や物のある場所について相手に尋ねたり答えたりして、ALTや友達とコミュニケーションを図っている。	宝さがしゲーム A: Where's my cap? B: [It's] on the desk. (on, in, under,) A: Thank you. ※自分の宝物を絵に描き、ペアで宝さがしを行う。 ※自分たちの知っている英語の絵カードを5枚程度用意し英語名を確認する。それを裏返し、教卓の上、椅子の上と下、教科書などの上、下、箱状のものの中、下に置き、Where is the my pen?Is it on the desk?Is it in the bag?Is it under the bag?などと「やり取り」を通して対話力を養う。 ※We can!1Unit7のチャンツや物の置いてある場所のデジタル教材が活用できる。 A: Hint, please. B: [It's] an animal. [It's] big. [It's] gray. What's this? B: [It's] an elephant. A: That's right. ※下線部 は別の言葉でもよい。(foodなど) ※クイズ大会の場面設定が考えられる ※Let's Try!1 Unit8のデジタル教材を活用できる。	行動観察 ふり返しシート	B(9) 友情, 信頼
	身近な物やそのある場所、よく知っている物を話題にして、自分の考えや意図を伝えたり、相手の考えや意図を尋ねたりするようにする。	【活動到達目標との関連】 物のある場所をはっきりと大きな声で伝えるようにする。また、身近な物や話題について自分の考えや意図を伝えるようにする。				・ものの特徴を表す表現やものの場所について相手に尋ねたり答えたりしながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。			
12月 (6)	◎形を作ろう! Let's make shapes! (Let's Try!1 Unit7)	・外国の歌やゲームを知り、外国の文化に対する理解を深める。 ・身近な物の形を表す言葉を用いて、進んで使ったり相手の話を聞いたりしてコミュニケーションを図る。 ・いろいろな形について話したり聞いたりしてALTや友達と積極的にコミュニケーションを図る。	③	②	①	・外国の歌やゲームを知り、外国の文化に興味をもっている。 ・身近な物の形を表す言葉を用いて、進んで相手の話を聞いたりして、互いの考えを伝え合っている。	A:Small(big・・)circle (square, triangle・・), please. B: How many [do you want? A: Two, please. B: What color do you like(want)? (What do you want?) A: I like(want) blue(red, yellow, green, white, etc.). B: Here you are. A: Thank you. ※グループで一つのTシャツをデザインする。Tシャツの形をした画用紙に、好きな形をはっていく。 ※Tシャツだけでなく雪だるまなど協力してデザインする活動も考えられる。	行動観察 ふり返しシート	C(16) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度
	ALTや友達と一緒に、外国の歌を歌ったりゲームをしたりするようにする。 身近な物や食べ物等の形等の特徴を調べる活動を通して、考えや意図を伝えるようにする。	【活動到達目標との関連】 自分の好きなことをはっきりと大きな声で伝えるようにする。 ジェスチャーなどを使って相手をほめるようにする。 相手の好きな物を聞いて、大まかに意味が分かるようにする。				・ALTや友達と様々な形について、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。			

時数	単元名	活動内容	評価の観点			単元の評価規準	言語材料 (基本表現／基本語句)	評価方法	道徳との 関連
	目 標		知	思	主				
1月 (6)	◎体を動かそう！ Let's move our body! (Let's Try! 2 Unit2, 9 Switch on G1L3 song6/G2L3 story11, 12)	・英語の動作を表す言葉に興味をもち、日本と外国の言葉の違いに気づく。 ・英語の指示を聞いてその動作をしたり、英語で指示を出したりするゲームを通して友達やALTと交流する。 ・身近な動作の言い方を知り、指示を聞いて動作をしたり、相手に指示したりして、相手の行動を促すコミュニケーションを楽しむ。	③	②	①	・英語の動作を表す言葉に興味をもち、日本と外国の言葉の違いに気づき、理解している。 ・身近な動作の言い方を知り、指示を聞いて動作をしたり、相手に指示したりしてコミュニケーションを図っている。 ・様々な指示を出す活動を通じて、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	A: Close your book. (Open, clear your desk, run, walk, stand, sit, stop, jump, turn right/left, run, look, put, touch) A: Be quiet. or Don't walk. ※hand/leg... ※いろいろな動詞を使って命令ゲームをする。指示出しは、ALTだけでなく児童にもさせる。 ※褒めことばを使う。(Good job, Nice, great など) ※Let's Try! 2Unit 9の日課の動作などを場面設定として活用してもよい。	行動観察 ふり返りシート	C(15) よりよい 学校生 活、集団 生活の充 実
	身体を動かすゲーム等を通して、相手の行動を促すようにする。	【活動到達目標との関連】 相手の行動を促すようにする。							
2月 (6)	◎お気に入りの場所を紹介しよう This is my favorite place. (Let's try! 2 Unit8)	・世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の言い方に慣れ親しむ。 ・自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について伝え合ったりする。 ・場所について相手に尋ねたり答えたりしながら、コミュニケーションを楽しむ。	③	②	①	・世界と日本の学校の共通点や相違点に気付いている。 ・自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について伝え合ったりしている。 相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所について伝え合おうとしている。	Go straight. Turn right/left. Stop. This is (the music room) classroom, restroom, science/ music/ arts and crafts/ cooking room. school nurse's office/ teacher's office, library, gym etc. A:I will show you my favorite place. Go straight. Turn left. Go straight. It is the music room. [It is my favorite place] I like music! *校内の好きな場所を案内したり紹介したりする活動をメインに行うことが考えられる。 *以下のやり取りの例も考えられる。 A:Where is your favorite place? B:The library. My favorite place is the library. A:Why? B:Because I like books./reading books. How about you? A:The gym. B:Why? A:I like basketball. B:That's nice.	行動観察 ふり返りシート	A(4) 個性伸長
	場所について、ALTや友達に道案内する活動を通して、簡単な指示をしたりその場所について伝え合ったりするようにする。	【活動到達目標との関連】 校内の場所の案内をはっきりと大きな声で伝えるようにする。また、場所を聞いて、大まかに意味が分かるようにする。							
	◎英語で楽しもう！第4学年のまとめ Let's enjoy communication! (Let's Try! 1 Unit1, 2, 5, 6, 7, 8 Let's Try! 2 Unit2, 5, 6, 7)	・時刻や天気の見え方、ものの様子を表す言い方など、日本語と英語との違いに気づく。 ・オリジナルシャツについて、第4学年で慣れ親しんだいろいろな表現を使って英語でALTや友達と対話のやり取りを楽しむ。	③			・英語の表現の仕方に興味をもつだけでなく、日本語との違いに気づき、理解している。	Show and Tell A: This is my T-shirt. I like cats. I like yellow. Do you like it? B: Yes. That's cute. (I like cats.)		

時数	単元名 目 標	活動内容	評価の観点			単元の評価規準	言語材料 (基本表現／基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
3月 (6)		て、英語でALTや友達と対話のやり取りを楽しむ。 ・第4学年で慣れ親しんだいろいろな表現を使って、友達と積極的にコミュニケーションを楽しむ。		②		・オリジナルTシャツを作り、外国語活動で学んだコミュニケーションの仕方を活かして、作ったシャツの特徴について友達と伝え合っている。 ・外国語活動で学んだことを振り返りながら、様々な表現を用いてALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	B. Yes, it's cute. (I like it too.) *12月にグループで行ったTシャツのデザインを個人で行い、紹介する。 ※絵を描いたり、いろいろな形を貼り合わせたりしてデザインする。 *これまでの言語材料を用いて、3hint quizを作る等の活動が考えられる。	行動観察 ふり返しシート	B(7) 感謝
	外国語活動を通して学んできたことを振り返り、活動を楽しみ、互いにコミュニケーションを図るようにする。	【活動到達目標との関連】 外国語活動で慣れ親しんだ表現を用いて、サポートを受けながら相手や自分に関する事柄について質問したり質問に答えたりするようにする。			①				